

---

# ドラゴンクエスト? ～世界一周旅行紀～

風の子

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ドラゴンクエスト？！世界一周旅行記

### 【Nコード】

N8778L

### 【作者名】

風の子

### 【あらすじ】

堕天使エルギオスが倒されて数ヶ月…

平和な日々を、仲間達と過ごしていたナインはある日、次元竜に出会い仲間と共に新たな冒険へと旅立つ。

次元竜がナイン達に見せる世界はどこなのか…。

今、次元を超えて未知なる世界へと足を踏み入れる。  
はじめまして。

作者の風の子と申します。

この小説はドラクエ？？？の作品がコラボしている小説です。

そして、作者の文章能力が限りなく0なのであしからず。

では、あなたを未知なる世界へ誘いましょう。

## 登場人物

登場人物↳ドラクエ?↳

### ・ナイン

かつて天使であったが、エルギオスと戦うさいに人間になった少年。

?の世界を救った勇者である。

性格は誰にでも優しく、慈悲深い。見た目でひ弱そうに見られているが、勇気は人一倍ある。そして、お人よし。

彼の笑顔はまさに、癒しのオアシス。

武器は銀河の剣。

「僕でよければ、力になります」

### ・アイク

ナインと共に世界を救った。

青い髪が特徴。

性格は頼れる兄貴分。これもお人よしである。

武器は吹雪の斧と、オリハルコンのツメ。

「よぉ〜し！俺に任せとけ！」

・アッシュ

見た目がクールのような賢者さん。

猫が大好き。

性格は冷静沈着。ちょっとやさつとじゃテンパる事はないが、仲間同士の会話ではまた違う。

武器は光の杖、ドラゴンロッド。

「あなたの弱点は見破りました」

・チグサ

このメンバーで紅一点の存在。

水色の一つ結びの髪をなびかせる。

性格は明るく、前向き。たまに変な方向に前向き。  
人を笑顔にするのが好き。

武器ははやぶさの剣改、天使の弓。

「行くよっ！あたしの技を避けられるかな？」

## Prologue (前書き)

はじめまして風の子です^^

これから読んでいただく前に、こちらで軽く注意を載せておきます。  
まず、大変駄文、駄作となっておりますゆえ、あまりにも文章力の  
無さが目立ちます。

それでも『読んでやるよ!』の方、『バッチコイ!』の方はどう  
ぞ!!

## Prologue

「みんな！今日も一日がんばろう！」

セントシュタイン城下街にある宿屋。

そこには、かつて墮天使エルギオスを倒し、世界を救った勇者がいた。

彼の名はナイン。

ナインは昔、ウォル口村の守護天使であったが、天使界が攻撃された際に地上に落ち、女神の果実を巡る戦いに巻き込まれた。

エルギオスを倒すとき、女神の果実の力で人間になったが、ナインは現在、人間界で暮らしている。

「ナインさん、今日はどちらにいかれるのですか？」

ナインと共に戦った仲間、アッシュは眼鏡こしから話し掛ける。

「今日は錬金の材料を集めようと思っているんだ。武器屋のおじさんが作って欲しいって頼まれた」

少し困ったように笑うナイン。

すると二階からドタバタと降りてくる二人の姿。

チグサとアイクだ。

この二人も、ナインと共に戦った仲間だ。

「ちょっと待ってよ！」

「俺を置いていくんじゃないか！」

置いていかれると心配したのか、顔を真っ赤にして怒る。

“そんなつもりじゃ……” 無かったのにと、思うナイン。

「あ、あのさ。二人共ごめん！だから……ごめって……わあああ……！」

このあと、一時間程なぜか説教を受けたナインであった。

さて、一時間も出発が遅れてしまったが為に、錬金材料が全て回収できなくなってしまった。

しょうがないので、早めに切り上げて錬金をしようとナインは思ったのだが、先程から妙な胸騒ぎがしてならない。

そして、足に何かが巻き付いている感じがする。

恐る恐るナインは下を見た。

ぽつかりと開いた穴。

ナインだけの足元にそれはあった。

「っ!!」

必死に抜け出そうともがくものの、そんな抵抗も虚しく体が沈んで行く。

助けを呼ぼうとしても声がでず、焦りと不安が高まる。

仲間達はナインの異変に中々気付かない。

(くっ……、なんとかして助けを呼ばないと……)

自分の回りにあるものを見渡す。

石ころしか落ちていないが、ナインにとっては助けを呼ぶ唯一の手段であった。

ナインは石ころを掴み投げたところ、アイクの頭にうまく当たった。

「いってゝ!!何すんだよナイっ……」

アイクは目を疑った。

ナインが地面に沈んで行く。

慌ててアイクは、チグサとアッシュを呼びナインを助けようと腕を引っ張る。

が、中々抜けない。

「なんて力なんだ！」

「これでは私達まで引きずりこまれてしまいます！」

「ちくしょーっ！！ナインっ！」

三人はナインを助けようと奮闘するものの、そのかいも無く…。

『うわああああ！！！！』

謎の穴に引きずりこまれていった。

next . . .

## Prologue (後書き)

早速駄文でしたね。

論文とか書くのがただでさえ苦手なので…。

感想のある方は遠慮なくお申し付けください。  
ただし、中傷はやめてくださいね。

では、次話で会いましょう。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8778/>

---

ドラゴンクエスト?～世界一周旅行紀～

2010年10月22日05時46分発行